

世界の

投信王

日本と中国の学生が グローバル投資で学生の頂点をめざす

～「世界の投信王 2012 日中学生 団体対抗戦」7月より開催～

日興アセットマネジメント株式会社(以下、「日興アセット」)が提供している運用体感ゲーム『世界の投信王』において、日本と中国の学生を対象とした「日中学生 団体対抗戦」を2012年7月より開催いたします。

「日中学生 団体対抗戦」は、3人一組で構成される日本と中国の学生チームが、日中学生 No.1 の座を賭けて戦うものです。参加チームは7月2日(月)から8月31日(金)の2ヵ月間、仮想の10億円/1億人民元を使って、世界35カ国の株式と連動する架空のインデックスファンドに投資し、その運用成績や分析能力、報告能力を競い合います。全参加チームの中から審査にて日中各3組(計6組)の代表チームを選出し、9月27日(木)に日本と中国で同時開催する決勝戦にて、日興アセットマネジメントグループの、日中のプロフェッショナルの厳しい審査のもと、日中学生 No.1 のチームを決定します。決勝戦は日本側の会場となる日興アセットの東京オフィスと中国側の会場となる香港オフィスをテレビ会議システムでつなぎ、日中双方で同時審査いたします。

「世界の投信王 2012 日中学生 団体対抗戦」の流れ



日興アセットでは、多くの人々にもっと投資信託に親しみを持ってもらい、正しく理解し活用していただけるよう、遊びながら投資や投資信託の知識を身につけてもらうことをめざして、2010年より『世界の投信王』を運営しています。また投資教育の一環としても活用していただけるよう、学生を対象としたレースも展開してまいりました。今年の日中国交正常化40周年にあたることから、学生同士がお互いの考え方の共通点や相違点などを比較することで理解を深めるとともに、日中の交流のきっかけになればと考え、日本と中国による団体対抗戦を開催することにいたしました。

また「日中学生 団体対抗戦」開催に先駆け、グローバル化をテーマにした学生セミナーを6月9日(土)に日興アセット 東京オフィスにて開催します。同セミナーでは、グローバル化とは何かについて考えるとともに、「グローバル人材」になるために身につけるべき知識やスキルについても議論します。

ビジネスはグローバル化が進み、いまや世界のマーケットは複雑に連動しています。個人の投資も、ビジネスも、「グローバルの視点」で考える必要のある時代です。日興アセットでは、「日中学生 団体対抗戦」を通じて、世界の未来を担う学生たちが、世界の経済や事象について理解や関心を深め、グローバルな経済感覚や視点を育てるきっかけを提供できればと考えています。

以上

【開催概要】



「世界の投信王 2012 日中学生 団体対抗戦」

- **参加対象国:** 日本・中国
- **参加対象者:** 日本と中国(本土)に居住している高校～大学院の学生。3人一組で参加。
- **内容:**
 仮想の10億円/1億人民元を使って、世界35カ国の株式と連動する架空のインデックスファンドに投資。運用内容が優れた日中の3チームを選出し、決勝戦で優勝チームを決定する。
- **運用期間:** 2ヵ月間(7月2日～8月31日)
- **決勝戦:** 9月27日
 - 参加者: 予選で選ばれた6チーム(日中各3チーム)
 - 会場: (日本)日興アセット 東京オフィス、(中国)日興アセット 香港オフィス
- **審査過程と評価基準:**
 予選(書類選考)と決勝(プレゼン選考)。評価基準は運用成績+分析能力+報告能力
- **審査員(予定):**
 - 日興アセットマネジメント株式会社 取締役社長兼最高投資責任者
 - 日興アセットマネジメント株式会社 アクティブ運用本部長
 - 日興アセットマネジメント株式会社 投信営業本部長兼マーケティング本部長
 - 日興アセットマネジメントグループ アジア地域責任者兼グローバル・チーフ・マーケティング・オフィサー
 - 日興アセットマネジメント ホンコン リミテッド アクティブ運用本部中国チーム責任者
 - 融通基金管理株式会社 副社長
- **賞:** 日中総合最優秀、日本最優秀、中国最優秀
- **副賞:**
 - 日中総合最優秀チーム: 1人3万円/3千元程度の賞品券、賞状
 - 各最優秀チーム: 相手の国のオフィスを訪問するツアー(時期は応相談)
 - 決勝参加チーム: 1人1万円/1千元程度の商品券
- **応募方法:**
 同じ学校に通う3名でチームを組み、「世界の投信王」のホームページにて6月28日(木)15時までに投資国を選定。
- **ホームページ:** <http://sekaino.toshinou.jp/jp/promo/student-groups2012summer>

【開催概要】

世界の投信王 学生のための講演会

「グローバル人材になろう！」

- **日時:** 6月9日(土) 13:00~14:40 (受付開始 12:30)
- **会場:** 日興アセット 東京オフィス
- **内容:** 13:00~14:00 パネルディスカッション
グローバル化の事例、グローバル化を理解するために必要な知識、私たちの生活への影響など
14:00~14:20 質疑応答
14:20~14:40 「世界の投信王 2012 日中学生 団体対抗戦」について

モデレーター:

タダコピ運営者 小林 直樹(こばやし なおき)

株式会社創芸(現 DG コミュニケーションズ)、株式会社大広、株式会社電通の3つの広告会社を経て、現在はタダコピを運営する株式会社オーシャナイズに所属。広告会社時代は、マス広告から PR、ダイレクトメールや折込チラシまで、多面的な広告業務に従事。現在は大学生と企業をつなぐ役割を担い、コミュニケーションプランナーとして活動中。慶応大学での「social network」の映画試写会や明治大学での「僕たちは世界を変えることができない」の試写会(向井理さんが来場)、その他大学生向けの各種イベントプロデュースなどを手がけている。

パネリスト:

日興アセットマネジメント株式会社 シニアマーケットアナリスト 妹尾 園子(せお そのこ)

日興証券株式会社(現 SMBC 日興証券株式会社)にて、個人・法人向け営業、株式に関する調査・投資情報の提供、デリバティブ商品の組成等の業務に従事したほか、エクイティ・マーケティング室長として株式全般におけるマーケティング部門を統括。2008年、日興アセットマネジメント株式会社入社。難解なマーケットをわかりやすく伝える『楽読(らくよみ)』(日興 AM ファンドアカデミー発行)の主執筆者として活躍するほか、マーケット全般に関する各解説資料の執筆などに携わっている。

日興アセットマネジメント株式会社 外国債券分野プロフェッショナル 野村 学(のむら まなぶ)

1994年に日興証券投資信託委託株式会社(日興アセットマネジメント前身)に入社。MMFなどの短期資金運用などの傍ら、日銀ウォッチャーとして情報発信を行なう。その後、外国債券ファンドマネージャーとして主に公的年金の運用の他、為替オーバーレイマネージャーとして外国債券運用の全般を担う。現在は、商品情報部で「財産3分法ファンド」「ラサールグローバル REIT」などの主力商品のマーケット解説資料などの作成に加え日興AMファンドアカデミーでは債券・為替分野の人気講師として活躍。

● 申込方法:

世界の投信王 公式ウェブサイト内の専用フォーム (<http://sekaino.toshinou.jp/20120609studentseminar>) より、必要項目を入力のうえ応募(先着順)。申込締切りは6月8日正午。

※当日は個別の商品のお話や、具体的な投資の方法は行わず、基本的なグローバル化についてのお話が中心となります。質疑応答等でも、個別商品や具体的な投資手法に関するご質問にはお答えできかねます

※ご記入いただいた個人情報は、弊社にて保管し当講演会開催の目的にのみ使用させていただきます。

『世界の投信王』概要ご紹介

名称	『世界の投信王』
年間レース	2012年1月4日～同年12月28日(実施中、参加者募集は締切りました)
四半期レース「冬の陣」	2012年1月4日～同年3月30日(終了しました)
四半期レース「春の陣」	2012年4月2日～同年6月29日(実施中、参加者募集は締切りました)
四半期レース「夏の陣」	2012年7月2日～同年9月28日(参加者募集中)
四半期レース「秋の陣」	2012年10月1日～同年12月28日
内容	仮想資金を運用し、その運用成績を競う (仮想資金は、日本版10億円、米国版1,000万ドル、中国版1億人民元)
投資対象	35の投資対象国・地域の株式市場に連動する架空のインデックスファンド
参加	無料で参加可能 ※日本版、米国版、中国版はそれぞれ日本居住者、米国居住者、中国居住者が対象です。 ※ご登録は無料ですが、PCサイトへの通信料(携帯電話の場合はサイトへのアクセスやメール受信などにかかるパケット通信料などを含む)はお客さまの負担となります。

<四半期レース「夏の陣」参加締切り>

下記締め切り時間までにポートフォリオを完成させてください。

既に参加されていて、ランキングにご自身の順位が表示されている方は、自動的に参加資格があります。

日本版:2012年6月28日15時

米国版:2012年6月28日2時(東部夏時間)

中国版:2012年6月28日14時(北京時間)

登録	専用ウェブサイトが必要事項を入力するだけ。 (日本語版は携帯電話からもアクセス可能。) http://sekaino.toshinou.jp
----	---

二次元バーコード	(日本語)
----------	-------



投資信託に関する注意事項

■リスク情報

- 投資信託は、投資元金が保証されているものではなく、値動きのある資産(外貨建資産は為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、投資元金を割り込むことがあります。投資信託の運用による損益は、すべて投資者(受益者)の皆様に帰属します。なお、投資信託は預貯金とは異なります。
- 投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なります。

■手数料等の概要

お客さまには、以下の費用をご負担いただきます。

<申込時、ご換金(解約)時にご負担いただく費用>

購入時手数料 上限4.20%(税抜4.0%)

換金手数料 上限1.05%(税抜1.0%)

信託財産留保額 上限1.0%

<信託財産で間接的にご負担いただく(ファンドから支払われる)費用>

信託報酬(年率) 上限2.9975%(税抜2.95%)

一部のファンドについては、運用成果等に応じて成功報酬をご負担いただく場合があります。

その他費用 組入有価証券の売買委託手数料、監査費用、借入金の利息、立替金の利息 など

※その他費用は、運用状況により変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことができません。

※上記手数料などの合計額は、投資者の皆様がファンドを保有される期間などに応じて異なりますので、表示することができません。

※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

《ご注意》

- 手数料等につきましては、日興アセットマネジメントが運用する投資信託のうち、徴収するそれぞれの手数料等における最高の料率を記載しております。(当資料作成日現在)
- 上記に記載しているリスク情報や手数料等の概要は、一般的な投資信託を想定しており、投資信託毎に異なります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

■その他留意事項

- 当資料は、投資者のみなさまに「世界の投信王」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。
- 当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリング・オフ)の適用はありません。
- 投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、銀行など登録金融機関で購入された場合、投資者保護基金の支払いの対象とはなりません。
- 投資信託の運用による損益は、すべて受益者のみなさまに帰属します。当ファンドをお申込みの際には、投資信託説明書(交付目論見書)などを販売会社よりお渡します。内容を必ずご確認の上、お客様ご自身でご判断ください。

日興アセットマネジメントについて

日興アセットマネジメント*(以下、日興アセット)は、アジア・オセアニア地域を中核として展開する「アジアの資産運用会社」で、運用資産残高約 13 兆円**を有します。1959 年の設立から半世紀以上にわたり、個人投資家のみなさまには多様な金融商品を、年金基金や事業法人などの機関投資家のみなさまには付加価値のある高品質な運用サービスを提供しています。

日興アセットは、銀行や証券会社、ゆうちょ銀行など国内の販売チャネルと、海外に広がる販売チャネルをあわせて、アジア・オセアニア地域で最大規模の 300 社超の販売ネットワークを通じてお客さまに投資信託を提供しています。主に日本株式や債券、不動産投資信託(REIT)に投資する自社運用のファンドに加え、世界の優れた運用会社の運用力を活用する「ワールドシリーズ・ファンド・プラットフォーム」により、お客さまのニーズに合った幅広い商品をご提供しています。

1999 年に国内初の社会的責任投資(SRI)ファンドを設定したほか、国内の資産運用会社として他に先駆けて ISO14001(環境マネジメントに関する国際標準規格)の認証を 2001 年に取得するなど、社会的責任活動に積極的に取り組んでいます。また、リップラー・ジャパン、アジアインベスター、R&I などの外部評価機関から、権威ある賞を受賞しています。

日興アセットが擁するネットワークは、東京本社をはじめ、シンガポール、香港、マレーシア、中国、オーストラリア、ニュージーランドとアジア・オセアニアの 7 つの国・地域に広がっており、地域ごとに現地の特性に応じた経営を展開する「マルチ・ローカル戦略」を実践しています。ロンドンならびにニューヨークにもオフィスを構え、米国・欧州ならびに中東で投資家のみなさまにサービスを提供しています。なお中国では国内・海外企業による合弁資産運用会社としては最大級である融通基金管理有限公司の株式の 40%、マレーシアでは主要な独立系資産運用会社であるホワン・インベストメント・マネジメント Berhad の 30%、ならびにイスラム系資産運用会社のアジア イスラミック インベストメント マネジメント Sdn. Bhd.の 51%を保有しています***。

*日興アセットマネジメント株式会社、海外子会社および海外関連会社の総称

**日興アセットマネジメント株式会社および海外子会社の連結運用資産残高(投資助言を含みます。)の 2012 年 3 月末現在のデータ。

***2011 年 12 月現在のデータ。

日興アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 368 号
加入協会:社団法人投資信託協会、社団法人日本証券投資顧問業協会